

中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（２０２６年４月～６月期実績、２０２６年７月～９月期見通し）

１ 県内商工会地区における産業全体景況

産業全体は売上額ＤＩが好転、採算ＤＩが低下、資金繰りＤＩが悪化

今期の産業全体の景況は、売上額ＤＩが０．６となり、対前期比で４．０ポイント好転、採算ＤＩが△２３．１となり、対前期比で△６．３ポイント低下、資金繰りＤＩは△１７．５となり、対前期比で９．６ポイント悪化となった。

次期は、売上額ＤＩが悪化、採算ＤＩが低下、資金繰りＤＩが好転する見通しである。

産業全体の主要３ＤＩの対前年同期比推移

- ・売上額ＤＩ ０．６（対前期比 ４．０好転） 次期予想 △４．５（対前期比 △５．１悪化）
- ・採算ＤＩ △２３．１（対前期比 △６．３低下） 次期予想 △２４．７（対前期比 △１．６低下）
- ・資金繰りＤＩ △１７．５（対前期比 △９．６悪化） 次期予想 △１７．４（対前期比 ０．１好転）

産業全体景況天気

時 期	売上額ＤＩ		採算ＤＩ		資金繰りＤＩ	
2025 年 7 月～9 月		△ 9.5 		△14.0 		△15.7 
2025 年 10 月～12 月		△ 1.1 		△12.9 		△ 9.0 
2026 年 1 月～3 月		△ 3.4 		△16.8 		△ 7.9 
2026 年 4 月～6 月		0.6 		△23.1 		△17.5 
2026 年 7 月～9 月 （見通し）		△ 4.5 		△24.7 		△17.4 

2 業 種 別 景 況

(1) 製造業

製造業は売上額D I が上昇、採算D I が低下、資金繰りD I が悪化

製造業では、売上額D I が△ 8. 6 となり対前期比で8. 6 ポイント上昇し、採算D I は△ 3 8. 2 となり対前期比で△ 1 8. 2 ポイント低下し、資金繰りD I は△ 3 1. 4 となり対前期比で△ 2 5. 7 ポイント悪化となった。

次期は、売上額D I が悪化、採算D I ・資金繰りD I が好転する見通しである。

主要3 D I の対前年同期比推移

・売上額D I	△ 8. 6 (対前期比 8. 6 上昇)	次期予想	△25. 7 (対前期比 △17. 1 悪化)
・採 算D I	△38. 2 (対前期比 △18. 2 低下)	次期予想	△32. 3 (対前期比 5. 9 好転)
・資金繰りD I	△31. 4 (対前期比 △25. 7 悪化)	次期予想	△22. 9 (対前期比 8. 5 好転)

製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2025 年 7 月～9 月		△47. 2 		△16. 7 		△16. 7 
2025 年 10 月～12 月		△19. 5 		△16. 7 		△20. 0 
2026 年 1 月～3 月		△17. 2 		△20. 0 		△ 5. 7 
2026 年 4 月～6 月		△ 8. 6 		△38. 2 		△31. 4 
2026 年 7 月～9 月 (見通し)		△25. 7 		△32. 3 		△22. 9 

（２）建設業

建設業はすべての指標で低下

建設業では、売上額D Iが△21.7、採算D Iが△13.0、資金繰りD Iが△13.1となり、対前期比でそれぞれ△21.7ポイント、△26.1ポイント、△21.8ポイント低下となった。

次期も、すべての指標が低下する見通しである。

主要3 D I の対前年同期比推移

- ・売上額D I △21.7（対前期比 △21.7 低下） 次期予想 △26.1（対前期比 △4.4 低下）
- ・採 算D I △13.0（対前期比 △26.1 低下） 次期予想 △17.4（対前期比 △4.4 低下）
- ・資金繰りD I △13.1（対前期比 △21.8 低下） 次期予想 △21.7（対前期比 △8.6 低下）

建設業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2025 年 7 月～9 月		13.0 		4.3 		4.4 
2025 年 10 月～12 月		17.4 		21.7 		13.0 
2026 年 1 月～3 月		0.0 		13.1 		8.7 
2026 年 4 月～6 月		△21.7 		△13.0 		△13.1 
2026 年 7 月～9 月 （見通し）		△26.1 		△17.4 		△21.7 

(3) 小売業

小売業は売上額D I が上昇、採算D I が悪化、資金繰りD I が低下

小売業では、売上額D I が4.1となり、対前期比で6.2ポイント上昇、採算D I が△32.7となり、対前期比で△11.8ポイント悪化、資金繰りD I は△22.5となり、対前期比で△3.8ポイント低下となった。

次期は、売上額D I が悪化、採算D I、資金繰りD I が低下する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I 4.1 (対前期比 6.2 上昇) 次期予想 △10.2 (対前期比 △14.3 悪化)
- ・採 算D I △32.7 (対前期比 △11.8 悪化) 次期予想 △36.7 (対前期比 △ 4.0 低下)
- ・資金繰りD I △22.5 (対前期比 △ 3.8 低下) 次期予想 △26.6 (対前期比 △ 4.1 低下)

小売業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2025 年 7 月～9 月		△12.8 		△23.4 		△23.4 
2025 年 10 月～12 月		△12.7 		△31.9 		△17.0 
2026 年 1 月～3 月		△ 2.1 		△20.9 		△18.7 
2026 年 4 月～6 月		4.1 		△32.7 		△22.5 
2026 年 7 月～9 月 (見通し)		△10.2 		△36.7 		△26.6 

(4) サービス業

サービス業は売上額D I ・採算D I が好転、資金繰りD I が低下

サービス業では、売上額D I が9.9、採算D I は△12.7となり、対前期比でそれぞれ8.5ポイント、9.2ポイント好転し、資金繰りD I が△8.6となり、対前期比で△1.8ポイント低下した。

次期は、売上額D I が上昇、採算D I が悪化、資金繰りD I が好転する見通しである。

主要3D I の対前年同期比推移

- ・売上額D I 9.9 (対前期比 8.5 好転) 次期予想 16.7 (対前期比 6.8 上昇)
- ・採 算D I △12.7 (対前期比 9.2 好転) 次期予想 △15.3 (対前期比 △ 2.6 悪化)
- ・資金繰りD I △ 8.6 (対前期比 △ 1.8 低下) 次期予想 △ 7.0 (対前期比 1.6 好転)

サービス業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2025 年 7 月～9 月		4.1 		△12.3 		△16.5 
2025 年 10 月～12 月		9.6 		△ 9.7 		△ 5.5 
2026 年 1 月～3 月		1.4 		△21.9 		△ 6.8 
2026 年 4 月～6 月		9.9 		△12.7 		△ 8.6 
2026 年 7 月～9 月 (見通し)		16.7 		△15.3 		△ 7.0 

3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製 造 業	11.4%	工場建物、生産設備 車両運搬具	17.1%	生産設備、車両運搬具 付帯設備、OA機器 福利厚生施設
建 設 業	13.0%	建設機械、車両運搬具 OA機器、その他	17.4%	土地、建設機械、 車両運搬具、OA機器 その他
小 売 業	8.2%	店舗、販売設備 付帯施設、OA機器	8.2%	店舗、販売設備 OA機器、その他
サービス業	19.4%	建物、サービス設備 車両運搬具、OA機器 その他	22.2%	土地、建物 サービス設備 車両運搬具、付帯施設 OA機器、その他

4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製 造 業	1位	原材料価格の上昇	40.7%
	2位	生産設備の不足・老朽化	14.8%
	3位	原材料の不足	11.1%
建 設 業	1位	材料価格の上昇	52.6%
	2位	従業員の確保難	15.8%
	3位	材料の入手難	10.5%
		請負単価の低下、上昇難	10.5%
		熟練技術者の確保難	10.5%
小 売 業	1位	仕入単価の上昇	29.3%
	2位	需要の停滞	14.6%
	3位	大型店・中型店の進出による競争の激化	12.2%
		消費者ニーズの変化	12.2%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	33.9%
	2位	利用者ニーズの変化	12.5%
		店舗施設の狭隘・老朽化	12.5%

中小企業景況調査について

1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

2 調査要領

(1) 調査対象時期

2026年4月から6月までの第1四半期を対象とし、調査時点は2026年6月1日。

(2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内180企業。(内訳：製造業35企業、建設業23企業、小売業49企業、サービス業72企業)。

(3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のD I とは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加（上昇、好転）企業割合から減少（低下、悪化）企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
---	---	---	---	--

令和 8年 7月27日作成
愛知県商工会連合会 広域経営支援センター
TEL：052-562-0041